テブフロキン水和剤 トライフロアブル III

取扱メーカー: クミカ, Meiji

原体メーカー:

Meiji

成分: テブフロキン〔4· キノリノール酢酸系〕 · · · · · · · · 15.0% | 性状: 類白色水和性粘稠懸濁液体

毒性:普通物 消防法:——

- ●いもち病菌に対して、感染を阻害するだけでな く、病斑形成や伸長、病斑上の胞子形成を強く阻 害することにより、いもち病の蔓延を防ぐ。
- ●葉面からの浸透性に優れ, 高い即効性と耐雨性 を示す。
- ●既存剤とは全く異なる作用性を示すため, 既存 剤と交さ耐性を示さない。
- ●有効成分の特性は参考資料の「有効成分特性一 覧表」を参照。

【使用上のポイント】………

●散布液調製後はそのまま放置せずできるだけ速 やかに散布する。

【薬効・薬害等の注意】 …………

●希釈倍数250倍で散布する場合は、所定量を均一に散布できる乗用型の速度連動式地上液剤少量散布装置を用いる。

●周辺の作物にかかると薬害を生じるおそれがあるので、かからないように十分注意して散布する。

【安全対策上の注意】 ……………

- ●蚕に対して影響があるので、周辺の桑葉にはか からないようにする。
- 魚類に影響を及ぼすので、使用時は注意。
- ●無人航空機散布の際は、共通注意事項の2.空中散布及び無人航空機(無人ヘリコプター等)による散布・滴下に関する注意事項を参照。



【適用と使用法】……

作物名	適用病害名	希釈倍数	10 a 当り 使用液量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	テブフロキンを含む 農薬の総使用回数
稲	いもち病 稲こうじ病	1000倍	60 ∼ 150 ℓ	収穫14日前 まで	2回以内	散布	2回以内
		250倍	25 ℓ				
		8倍	0.8 ℓ			無人航空機に よる散布	